

ふ ら ト 毛



特集

オンライン座談会！

児童期で  
ひろがる世界

ミライカ  
ニニ!

vol.  
28

ヤマハ音楽教室幼児科  
保護者向け情報誌



練習の積み重ねが  
今年のメダルに

お姉さまの影響で  
ヤマハの幼児科へ  
2つ上のお姉さまの影響で  
ヤマハ音楽教室に通い始めたとい  
う池田さん。  
「多分、姉のレッスンに母と一  
緒に行っていて、自分もやって  
みたい！」と興味をもったのだ  
と思います。  
そこから、小学校5年生まで  
ずっとヤマハに通い続けます。  
「母もピアノが弾けて、小さい  
頃は一緒に弾いたり歌ったりし  
てくれました。とはいえ僕自身  
は、普段は、あまり練習熱心で

はない方でした。姉が練習しだ  
すと『ちょっと変わってよ』み  
たいな。結構負けず嫌いなんで  
す。  
幼児科のあとは、今のジュニ  
アアンサンブルコースにあたる  
コースへ。  
「一人でコンクールなどに出ると  
かはなかったですが、何十人の  
仲間と合わせるアンサンブルの  
コンサートには出演したりして  
いました。そういうときは、練  
習がちょっと大変だったという  
記憶があります」。  
小学校高学年になると、お父  
様がずっとテニスをしていたこ

PRIMARY  
FRIENDS  
OB&OG  
INTERVIEW

ヤマハ音楽教室  
OB&OGインタビュー  
池田 向希 さん  
陸上選手・競歩

MESSAGE FROM PURATOMO

## ヤマハ音楽教室の願い

### 音楽を通して育まれる創造性

幼児科のレッスンでは、出会う曲一つひとつを通して  
「この曲はどんな気持ち表現しているの？」  
「この音楽からどんな情景を想像できるかな？」  
といったイメージーションを  
膨らませることを大切にしています。

このことは、「こんなふうに歌いたい」、  
「こんなふうに弾きたい」という表現意欲にも  
結びついていくものです。

この芽を豊かにしていくことで、音楽を通して  
自分の気持ちを表現できる力も育まれていきます。

ヤマハ音楽教室では、  
このような創造性の育成もとても大切だと考えています。

ぶらトモってなあに？

みなさん、こんにちは。「ぶらトモ」は幼児科のお母さんお父さんたちと身近に  
なりたい、仲よくなりたいたいという想いで2014年に発行されました。「ぶらいま  
りー」のともだち」だから略して「ぶらトモ」です。よろしくお願いします！



## KOKI | KEDA

\*

1998年生まれ。静岡県浜松市出身。中学から陸上をはじめ、元々長距離選手だったが高校2年のときに競歩に転向。浜松日体大高校卒業後、東洋大学経済学部経済学科入学。陸上部には、マネージャー兼任で入部。大学時代はユニバーシアードや日本学生選手権で優勝を果たす。2020年3月15日に行われた東京2020大会代表最終選考会兼全日本競歩能美大会で優勝し、20キロの東京2020大会代表に内定。大学卒業後は旭化成に入社。1年延期で開催された東京2020大会で銀メダルを獲得。

ともあって、テニススクールにも通っていました。「中学に入学してからは陸上部に入部することになったのでテニスはやめてしまいました」。

スタートラインが同じ陸上部へ

「小さい頃から、ずっと体を動かすのが好きで、中学は運動部に入りたいと思っていたのですが、サッカーや野球だと小さい頃から続けている人にはかなわない。でも陸上なら対等にやるのではないかというのが陸上部を選んだ理由です」。

陸上の面白さを、練習を重ねれば重ねるほどタイムが早くなるどころ、とも語る池田さん。

「中学から長距離走を選択していたのですが、練習がきつければきつほど、後の達成感が他では味わえない喜びになるんで

す。その充実感が楽しくて」。高校も「自分より強い選手が集まる中で自分を磨きたい」と陸上の強豪校へ進学します。

高2のときに顧問のアドバイスで競歩へ

「高校は本当に周りが強い選手ばかりで伸び悩ました。ケガも何度か経験して……」。

それで顧問の先生に長距離にもよい影響が出るだろうから、一度競歩をやってみたらと勧められ大会に出場したところ、予想以上の結果が出て競歩に転向。3年のときには、インターハイに出場して5位に入賞します。

「競歩は、単に走るだけではなくて、フォームの美しさなどもジャッジの対象になる種目。自分の几帳面な性格なども合っていたんだと思います」。

大学でも競歩を続けたいと、

これまた陸上の強豪校、東洋大学に進学。推薦枠ではありませんが、マネージャー兼任でならということ入学許可を得ます。「とにかく競歩でのオリンピックアンの先輩もいた東洋大学で自分を成長させたかった。兼任は全く気になりませんでした」。

マネージャーとして練習以外に他の選手のために動いたことは貴重な経験で、「それは大学時代でも、今回のオリンピックでも同じですが、裏でサポートしてくれている人がいるからより頑張ろうという気持ちになります」とも。

東京2020大会で結果を出す

マネージャーの兼務は1年で解かれ、2年の時には世界競歩チーム選手権大会で優勝。次第にオリンピックを意識するよう

になり、3年の時に、東京2020大会への切符を手にします。

開催が1年延期になったので不安もあったそうですが、「世界一大きな舞台で今まで積み重ねてきたものの結果が出てよかったです。競歩はまだあまり知られていない種目なので、自分が結果を残すことで、よりたくさんの人たちにこの競技のことを知ってもらえたらと思います」と語ります。

幼児科の保護者へは、「陸上も楽器の練習も、とにかく日々の積み重ねが大事なのは同じことだと思います。僕自身は、ヤマハを続ける中でそのことを学びました。保護者の方は、ぜひ歌うって楽しい！ 楽器を弾きたい！ と思わせる雰囲気作りを。そうすれば、お子さんのつてくるのではないのでしょうか」とアドバイスを。

特集  
オンライン座談会  
児童期でひろがる世界



幼児科2年目のみなさんはそろそろ進級コースのことを考え始める時期。  
児童期3年目以降の保護者のみなさんに  
今のコースを選んだ理由、児童期の様子などをお聞きしました！

参加して  
くれたのは…



加藤 蘭さん  
紗和さん(小3)  
福岡県  
ジュニア専門コース 3年目



下山田 良子さん  
湊さん(小3)  
東京都  
ジュニアアンサンブルコース 3年目



橋詰 絢香さん  
晃聖さん(小3)  
岐阜県  
ジュニアエレクトーンコース Step2



富樫 由美子さん(祖母)  
門間 太一さん(小3)  
秋田県  
ジュニア総合コース 3年目



東 幸子さん  
理紗さん(小5)  
東京都  
ジュニアピアノコース Step4

ADVISER



京都府 若林楽器  
町田 令子先生

自身もヤマハ出身で小3と4歳の息子たちもヤマハに。レッスンでは「生徒さんたちが楽しく音楽と会話できるような心がけています」。



オンライン  
座談会レポート

コース選びは、  
子どもの性格に  
合わせて!?

**東さん** 娘は人見知りをしない性格なので、幼児科のあとの児童期はそのままアンサンブルも考えましたが、子どもが、「ピアノで1対1がいい」というので、今のコースにしました。幼児科時代からの先生が大好きで、独り占めしたかったのも理由のようです(笑)。

**富樫さん** うちは孫ですが、東さんとは正反対で、おとなしく

て、人前になるとモジモジしたり、泣いてしまうことも。幼児科は、積極的な性格になりました。結果、一度も休まず通い、進級時も「クラスのみんなと続けたい」と、本人の希望でジュニア総合コースにしました。

て、人前になるとモジモジしたり、泣いてしまうことも。幼児科は、積極的な性格になりました。結果、一度も休まず通い、進級時も「クラスのみんなと続けたい」と、本人の希望でジュニア総合コースにしました。

本人にも  
聞いてから!



**下山田さん** 私自身、小中とオーケストラ部だったので、み

んなで音楽が楽しめるものをもとに思っていて、保育園のお友だちと体験レッスンに参加したのがきっかけで、入会しました。今はジュニアアンサンブルコースですが、小学校1年生になる前に、ヤマハのジュニアドラムコースのポスターが会場に貼ってあって、興味を持ったようで、今はこのドラムのコースにも通っています。

子どもは、歌や踊りが大好きですが、のんびりした性格で。どんどん引張ってもらえるぐらいの方がいいかなというのと、本人も「上手に弾けるようになってほしい」という希望もあってジュニア専門コースに進みました。

**橋詰さん** うちの子も、どちらかというとマイペース。幼児科の先生が大好きなのと、そろばんや体操など、他の習い事との時間の調整を考えてと、本人の性格に合わせてジュニアエレクトーンの個人レッスンに

ジュニアアンサンブル  
コースにドラムも

(ジュニアアンサンブルコース 下山田さん)



進みました。

**下山さん** 息子はサッカーも小学校入学前から続けていて。幼児科時代のお友だちがいるジュニアアンサンブルコースのレッスン日が、サッカーの時間と重なるので悩んだのですが、本人に確認すると、「曜日も先生もクラスが変わっても、アンサンブルが楽しいから続けたい」ということで、新しいメンバーばかりのジュニアアンサンブルコースに1年生から入りました。

小学生は忙しい？



ドラムのレッスンのほうは、リズム感がいいというわけでもないですが、テレビで聞くような曲など、ポップミュージックも多いので、たたくのが楽しいみたいです。

ただ幼児科のころは、家で全然練習しないので、私もギヤーギヤー大変でした(笑)。

### 子どものペースを大事にして個人に

(ジュニアエレクトーンコース 橋詰さん)



いたのですが、ヤマハの先生はどんな難しいことでもかみ砕いて、子どもに分かるように説明してくれるので、私のほうが楽しんでいました。

本人はついていくのに必死で、教室でうまく弾けないと、涙目になったり。でもほめられるととても喜んで、頑張って練習をするようになりました。

**加藤さん** 私も最初は自宅での練習中など、うるさく言ってしまうほうでした。

でも、本人がだんだん弾ける

ようになるのが楽しくなってきたので、幼児科時代の最後の方では、親の私が何もしなくて自分でも根気よく練習するようになりました。

幼児科が終わる時に開催されたコンサートは、相当楽しかったようで、本番前は家でもすごく練習していました。

**宮樫さん** 幼児科時代に仲のよい友だちができて、お互いに頑張る気持ちが生まれて児童期も同じコースに進んでいます。小学校はバラバラですが、レッス

### お友だちと一緒に頑張ってる

(ジュニア総合コース 富樫さん)



### 先生が大好きで独り占めしたい(笑)

(ジュニアピアノコース 東さん)



**東さん** 同じです！ 幼児科の時は、上手に弾けないと少し涙目になって私のほうを見たりして。私も周りの子と比べて「弾けなきやダメなんだ」と、家に帰って一緒に練習を頑張っていました。

「弾けなきやダメなんだ」と、家に帰って一緒に練習を頑張っていました。今思うと、あんまり追い詰めなくてもよかったなと思いますね。

やる気になれば

自分から練習するように

**富樫さん** 私の場合は、私自身

が音楽に縁がなく、運動ばかりしていたので、家で子どもに教えてあげることができなくて。

でも、たまたま同じ教室に、お孫さんを通しているピアノの先生がいたんです。「自分が教えても、孫が言うことを聞かないからヤマハにきた」と(笑)。

隣の席で、孫と一緒にレッスンに参加しているうちに、私も幼児科の曲ぐらいなら、両手でピアノが弾けるようになりました。

**橋詰さん** 私は大学時代にオーケストラでバイオリンを弾いて

### 「上手になりたい」と専門コースに

(ジュニア専門コース 加藤さん)



ンで会うのが楽しいみたい。

親子で楽しんで！



**下山さん** 小1から新しいメンバーになったので初対面の子がほとんどですが、全然普通になじんでいますね。

**東さん** 今は個人レッスンですが、アンサンブルには、アンサンブルのよさがありますよね。

ジュニアピアノコースは、他のコースと同じようにポピュラーやジャズもあって、途中、サボり気味の期間もありましたが、ここ1〜2年は、急にやる気が出てきたみたいです。

**橋詰さん** アンサンブル、個人、それぞれのよさがありますよね。今は、他の習い事の合間にレッスンをに入れてもらい、すごく気楽というか本人のペースでできています。

親も音楽を楽しめていると思います。

# 児童期のコースは全部で5コース

## 幼児科から児童期へ

児童期は、幼児科で学んだ音楽の基礎力(音感や鍵盤演奏力など)を本格的に伸ばしていく時期。

心身ともに急速に成長する時期でもあるので、一人ひとりの能力や希望にあわせて、より音楽を楽しむための実践的な力を育てる5つのコースがあります。

児童期のレッスン内容は3通り

グループレッスン

個人レッスン

グループレッスンと個人レッスンの併用コース



**ピアノを個人で学ぶコース**  
個人レッスンのみのコース(ステップ制)。マンツーマンで、幅広いレパートリーを学びつつ、確かなピアノ演奏の力とアレンジ力を身につけていきます。

**ジュニアピアノコース** 個人  
個人レッスンのみのコース(ステップ制)。マンツーマンで、幅広いレパートリーを学びつつ、確かなピアノ演奏の力とアレンジ力を身につけていきます。

**ジュニアアンサンブルコース** グループ  
グループレッスンのみのコース。レパートリーやアンサンブルなどを通じて、総合音楽力をゆとりある進度で伸ばしていきます。

**総合音楽力を伸ばすコース** グループ+個人  
グループレッスンと個人レッスン(月1回、2回、3回から選択)の併用で、総合音楽力をさらに伸ばし、鍵盤演奏力、アレンジ力を磨いていきます。

**より高度な力を身につけるコース** グループ+個人  
ジュニア専門コース  
専門的な教育を受けたい人のためのコース。グループレッスンと個人レッスンの併用です。演奏・創作ともにハイレベルな音楽力を身につけていきます。進級のためのオーディションがあります。

上記のコースに加えてオプションレッスンもあります

上記5コースに更に個人レッスンを追加できるのがオプションレッスンです。演奏力向上やグレードの取得などに対応します。\*各コースの開設状況は、会場によって異なります。



進級コースご案内動画配信中!

### ADVICE

京都府  
若林楽器  
町田令子先生



児童期は、幼児科で育んだ基礎力が少しずつ花開いていく時期です。指の発達とともに理解力も深まるので、技術面も表現力も上達していきます。また、自分で曲を選んだり、自分なりに曲をアレンジしたりすることで、自分好みの音楽を楽しんでいけるようにもなっていくのが児童期の特長です。子どものライフスタイルやベースに合ったコース選びをしたいと思います。

## 幼児科時代より、弾けるように。

ジュニアアンサンブルコース 下山田湊さん(小3)



「幼児科は、体を動かしながら歌ったのが楽しかったです。今は、前よりも長い曲を弾けるようになりました。将来の夢は、サッカー選手か、「お父さん(工業デザイナー)のような設計図を書く人」だそう。

## 個人もアンサンブルも楽しい!

ジュニア専門コース  
加藤紗和さん(小3)



幼児科の思い出は、「最後のコンサートで、クラスのみなどと演奏をしたこと」だそうです。個人レッスンも楽しいそうですが、冬のアンサンブル本番に向けての練習も楽しいそう。読書が好きで、今は小説家になるのが夢。



本人たちの  
リアルボイス

## 好きな曲を弾けるのが目標

ジュニアエレクトーンコース 橋詰晃聖さん(小3)



「ヤマハは楽しいよ!」と即答。エレクトーンのベースが上手になりたくて今のコースを選択。レッスンで合格をもらうのが「うれしい!」そう。NHKのプロ野球中継に使われている『六三四』を弾けるのが目標」とも。

## 今よりもっと上手になりたい!

ジュニア総合コース  
門間太一さん(小3)



幼児科のことで覚えているのは「自分が思うように弾けなくて泣いたり、1人席を離れて、窓の外を見ていたこと」。そこで、もっとうまく弾けるようになりたいと、今のコースに進級したそう。将来は地元で、「農業の研究をしたい」とも。秋田で、「農業の研究をしたい」とも。

## いろいろな曲を弾いてみたい!

ジュニアピアノコース  
東理紗さん(小5)



歌うことが楽しく、大変だった思い出はないそう。「ジュニアピアノコースのテキストは知っている曲やジャズみたいな曲、いろいろな曲を弾けるから楽しいです」とも。ディズニーマジックの曲なども、弾けるようになるのが目標だそうです。

SCORE

# " やきいもグーチャーパー "

作詞：阪田寛夫  
作曲：山本直純  
編曲：清澤久恵

※メロディーパートは、1オクターブ<sup>うえ</sup>で弾きましょう。

♩=120 (♪=♪♪)

C G7 Dm G7 C Gaug

*gva*-----  
3

メロディー *mf*

やきいもやきいも おなかがグー ほかほかほかほか あちちのチー

伴奏 *mf*

1 2

1 1 2 4

C Gm C7 F D7 G7 C F C

(*gva*)-----  
3

たべたらなくなる なんにもパー それ やきいもまとめて グーチャーパー

4 4

JASRAC 出 2108834-101

How To Play  
こうやって  
遊ぼう！

絵本作家やキャラクターデザインなどでも活躍中のイラストレーター、たかいよしかずさんによる描き下ろしのイラストです、メロディーを歌ったり弾いたりしてみましょう。

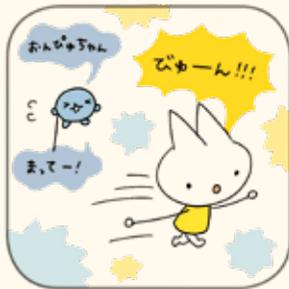
THE WORLD OF  
CHILDREN'S SONGS

" やきいも  
グーチャーパー "

ILLUSTRATED BY  
Yoshikazu  
Takai



ONPYU STORY  
おんぴゅだよ  
作：やばい



作：やばい  
主婦。8歳の男の子のママ。漫画『おしゅだよ』(KADOKAWA)が話題に。

Q 映像を使った教材には  
どんな工夫があるのですか?  
(埼玉県 かこはママさん)

A 素敵なアニメーションが  
たくさん!

映像を使った教材ではイメージ  
と併せて音楽を楽しむことで、歌  
う・弾くことの表現がより豊かに  
なることが期待できます。

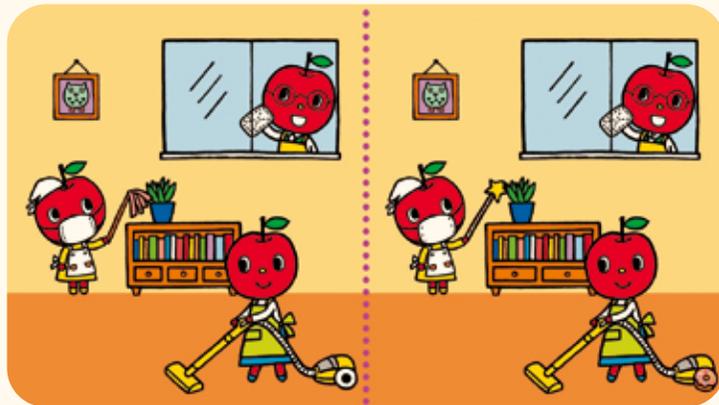
Q 弾くときの手の形は、  
気にした方がいいですか?  
(岐阜県 つーカーさん)

A 無理せず少しずつ習慣づけを  
手の形に気を付ける事は後々の  
鍵盤演奏表現にもつながります。  
一方、この時期の子どもたちはま  
だ指の力が弱いので、なかなか  
難しいことも。無理に正すので  
はなく「卵が割れないように弾  
けると良いね」など、本人がイ  
メージしやすい言葉かけを続ける  
ことも効果的な方法の一つです。

PUPPLE CORNER

ぶっぶるクイズ

ぶっぶるファミリーが、おそうじちゅう!  
5つのまちがいをさがしてね♪



車の運転 5 / 車の1台 15 / 車の1台 15 / 車の1台 15 / 車の1台 15 / 車の1台 15

©YAMAHA MUSIC FOUNDATION

Q&A  
ABOUT YAMAHA

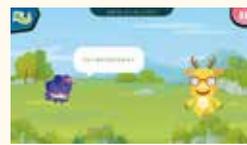
ヤマハ音楽教室に  
まつわる  
そぼくな疑問

INFORMATION

サポートアプリ  
「オンプモン」が  
バージョンアップ&  
公開期間延長

キャラクターが応援してくれたり、オンプ  
モンキャラクターずかん、アプリのアップ  
デートをお知らせする機能などが追加  
されました。さらに公開期間も延長に。

※詳細はHPをご確認ください。



歌いながら弾くことを、キャラク  
ターが応援してくれるように!



オンプモンのおうちから、オンプモ  
ンキャラクターずかんが見られます

オンプモンの  
インストールは ▶  
こちらから



おめでとう  
ございます!

Vol.27 OB&OGインタビューにご登場  
のピアニスト反田恭平さんが、今年10  
月にポーランドの首都ワルシャワで行  
われた「第18回ショパン国際ピアノ・コ  
ンクール」にて2位に入賞されました。

PURATOMO SQUARE

ぶらトモひろば

「ぶらトモひろば」では、全国の生徒のみんなや、  
お母さん・お父さんたちからの  
すてきな便りを紹介したりヤマハ音楽教室にまつわる  
素朴な疑問に一生懸命答えたりするよ。  
もっとわたしたちのことを知ってほしいから。

「ピアノのお友だちが欲しい」と  
言うので、個人レッスンから幼児  
科に。コロナ禍で、なかなか触れ  
合えないながらも、積極的に話し  
かけてお友だちを作っていく我が  
子を見て、たくましいなあと思ひ  
ます。(千葉県 みかんさん)

みんなと練習  
できる楽しさ

先日母が、私の幼児科のときの  
コンサートの写真を持ってしまし  
た。「これママ?」と娘も興味津々。  
ちよつと昭和の香りのする写真で  
すが、半年後には娘も同じ経験を  
するのかと思うと感慨深く、今か

ら楽しみ。(愛知県 くるるさん)

ママの思い出も  
聞きたいな

毎朝、保育園に向かう車の中で  
ヤマハのCDをかけて一緒に歌っ  
てます。元気な歌声を聞いてい  
ると今日も頑張ろうと思えます。  
(岐阜県 すえひろさん)

ヤマハの歌で  
朝がスタート

おとなしい息子の発達を促した  
いと思いましたが、いつのま  
にかやんちゃになって、先生に迷  
惑をかけるのもしばしば。「みん

なに迷惑になるからコンサートは  
辞退しよう」と息子に言うと、泣  
きながら「辞めたくない」と、毎  
日、練習を頑張るように。その姿  
に成長を感じ、すでに泣いている  
私でした。(愛知県 ともさん)

本番が  
楽しみだね

ヤマハ家庭学習サポートを活用  
中。出演されている先生に、本人  
の推しの先生が出ているようで、  
毎日楽しく練習しています。(千  
葉県 ちさとかいさん)

今日はどんな  
曲かな?

# HUMOROUS POEM

おもしろヤマハ川柳

\*

テーマ

「子育てあるある」



「さようなら」  
ドアに向かって  
よいいドン

東京都  
りおたさん

弾けたよ！と  
弾けない！嫌だ  
繰り返し

熊本県  
かぼすさん

気付いたら  
ドレミでいつも  
歌ってる

千葉県  
ごまさん

## 編集後記

「真っ赤なお鼻のトナカイさん」という歌詞がありますが、あのトナカイさんの鼻が赤いとはどうしても思えません。(アートディレクター寄藤文平)／先日、都内の某駅で久しぶりに大きなクリスマスツリーを見ました。そういえば、去年は一度も見なかったような？(編集&ライター長谷川華)／初のオンライン座談会！全国の保護者のみなさんと会話できたことはもちろん、子ども達が楽しく教室に通っていただいている様子がわかりとても嬉しかったです。(ヤマハ音楽振興会ぶらトモ編集部N)

ぶらトモ Vol.28 2021 冬 令和4年1月1日発行 通算28号  
特集イラスト：米村知倫  
撮影：森安照(池田向希さんインタビュー部分)  
アートディレクション：寄藤文平  
デザイン：三浦裕一朗、周佐直彰(Mo-Green Co.,Ltd.)、  
古屋郁美(文平銀座)  
文：下関崇子、長谷川華  
企画・編集協力：門前貴裕(株式会社トド・プレス)、  
長谷川華  
印刷：共同印刷マーケティングソリューションズ株式会社  
発行所：一般財団法人ヤマハ音楽振興会  
〒153-8666 目黒区下目黒3-24-22 ☎0570-075-808  
発行人：大池真人

次号も  
お楽しみに！



## WANTED

### 『アンケート&お便り』募集！

『ぶらトモ Vol.28』の記事について、みなさんのご感想、ご意見を募集中です。『ぶらトモ』を一緒に作ってくれる『ぶらトモ隊』への応募もこちらから！

1. ヤマハ音楽教室や  
子育てに関するエピソード
2. ヤマハ音楽教室にまつわるそばくな疑問
3. 子育てあるある川柳

を募集しています。  
応募は以下のアドレスか QR コードから。  
<https://jp.research.net/r/KBFPBST>  
(応募は2022年2月末日まで)



抽選で30名さまに  
「ぶっふるランチケース」を  
プレゼント！



【個人情報について】  
いただいたお名前、ご住所、ご連絡先などは、誌面掲載のご連絡やプレゼントのお届けに必要な情報の確認に使用し、その他の目的では使用いたしません。

新色&大判サイズに  
リニューアル  
全員にプレゼント！

